

平成24年度第3回経営戦略会議 会議結果の概要

開催日時	平成24年5月8日（火）午後1時30分～午後2時49分
開催場所	本庁 東庁舎4-2会議室
出席者	市長、副市長、総務部長、情報戦略局長、環境生活部長、健康福祉部長、産業観光部長、都市整備部長、教育部長、上下水道部長、
審議事項	
1	「はなてらす（花照）ちゃん」の観光PRキャラクターとしての活用について <産業観光部>
2	防災行政無線戸別受信機廃止に伴う、自治会放送設備等設置に対する補助制度の創設について <環境生活部>

1 「はなてらす（花照）ちゃん」の観光PRキャラクターとしての活用について<産業観光部>

概要

伊勢市の緑化推進キャラクター「花照（はなてらす）ちゃん」を、観光PRキャラクターとして観光PR活動・来勢者へのもてなし活動を行うことについて、審議を行った。

（1）主な内容

①観光PRキャラクターに任命

- ・任命式：平成24年6月1日（金）美し国三重「寄せ植え」コンテスト会場
- ・業務：全国各地でのPR活動に参加するほか、伊勢市を訪れる観光客の皆さんのおもてなしをする。

②はなてらすちゃんホームページの策定

伊勢市役所ホームページの中に、はなてらすちゃんのページを作成

- ア) 着ぐるみの活動予定
- イ) 画像のダウンロード

（2）観光PRキャラクターの必要性

PRキャラクターを活用することで、子どもたちに夢を与えるとともに、幅広い年齢層の方々にアピールすることができる。また、県外での観光PR活動の際に、キャラクターがいることで、足をとめてもらいやすくなり、より効果的に宣伝をすることができる。

結論

はなてらすちゃんを観光PRキャラクターとすることと決定した。

主な意見・補足等

- ・「はなてらすちゃん」というキャラクターは、政教分離の考え方に抵触しないのか？
⇒緑化推進キャラクターでも観光PRキャラクターでも、政教分離に関する考え方は同じであり、政教分離には抵触しないと判断している。

資料 付議事項書

2 防災行政無線戸別受信機廃止に伴う、自治会放送設備等設置に対する補助制度の創設について<環境生活部>

概要

防災行政無線の一元・デジタル化整備により、既存戸別受信機が廃止（平成25年度末）される。

戸別受信機を利用して自治会放送等を行っていた旧小俣及び旧二見の一部において、伝達手段がなくなることから、その代替措置として、自治会放送設備等の具体的な補助制度を創設することとなっており、その内容について、審議を行った。

<補助内容案>

拡声放送設備を主に同様の周知機能を有するもの（エリアトーク【戸別受信機】及び携帯メールでの配信機能を有するもの）も含め、自治会の選択性を設ける。なお、コミュニティのさらなる情報伝達手段の確保策として、携帯メールでの配信機能を有するものについては、拡声放送設備の有無に関係なく、補助対象とする。

(1) 対象

伊勢市内全自治会を対象とし、拡声放送設備の有無によって適用範囲を区分する。

- ・ 拡声放送設備がある場合⇒①携帯メールでの配信機能を有するもの
 - ・ 拡声放送設備がない場合⇒①拡声放送の設備
②エリアトーク（戸別受信機）
③携帯メールでの配信機能を有するもの
- ※3つの方策から、自治会が選択

(2) 補助金額

下記の①、②のいずれか低い額を補助

- ①以下の3つのいずれか選択した整備費×1/2
- i) 拡声放送設備費（付帯工事費含む）
 - ii) エリアトーク整備費（付帯工事費含む）
 - iii) メール配信整備費（パソコン購入費及び設定費）

②50万円＋加入世帯数×2千円

（3）補助制度施行期限の設定

戸別受信機の代替措置としての意味合いから、合併調整に基づく新市の一体化を前提とした新市建設計画期間の期限（平成27年度）までの時限的な補助制度とする。（平成25～27年度）

（4）その他

メール配信機能を利用できない方（携帯電話を持っていない等）については、メール読上げ型の戸別受信機（現在、開発中）を利用することも可能と思われるが、メール機能を利用するための通信負担額及びメール読上げ機についてはいずれも補助対象外とする。

結論 継続協議とする。

主な意見・補足等

- ・ 拡声放送設備を有している自治会は、どの程度あるのか？
⇒172自治会のうち、18～30程度と思われる。
- ・ メール配信を行う場合、個人情報管理の煩雑さを軽減するため、メール配信ソフトを使用することが適当であるが、初期費用（パソコン購入費・設定費等）として、15万円程度となる。また、ランニングコスト（プロバイダ接続料及びメール配信運営費）として、月額6千円程度と見込まれる。
- ・ 各自治会の、後年度におけるランニングコストが負担にならないか、心配である。
- ・ メール読上げ型の戸別受信機について、どの程度情報があるのか？
⇒地域の方からも期待されている製品であるものの、いまだ試作段階であり、価格もわからない。現段階で、利用することを想定することはできない。
- ・ 拡声放送を行う際に、市の防災無線を使うことは難しいため、自治会向けの放送設備が必要。

資料 付議事項書